

# THE KOBECO

1983

2

FEBRUARY No. 262

月刊神戸っ子

神戸っ子 昭和40年1月20日 第三種郵便物認可  
昭和58年2月1日印刷 通巻262号  
昭和58年2月1日発行 毎月1回1日発行



BENIYA BRILLIANT MODE

コシノ・ヒロコの、  
東洋へのファッショナブルな回帰。



せいかいは  
雅楽の調べの青海波や  
鹿の子や唐草の模様があざやかに、  
あらたな息吹きをもって迫ってくる。  
さまざまな意匠を崩して、  
纏わせるパターン・オン・パターン。  
古代の紋様を甦らせる  
それは、東洋への回帰にも似た  
テアトラルなファッション・フェージョン、  
コシノ・ヒロコの流麗なジャバネスク！

● ベニヤエルベ店に2月から、  
コシノ・ヒロコのニューファッションが  
登場します。



BENIYA

KOBE・OSAKA・TOKYO

エルベ店／神戸市中央区三宮町1丁目9番1-153 センターブラザ1F ☎332-2829



真珠が

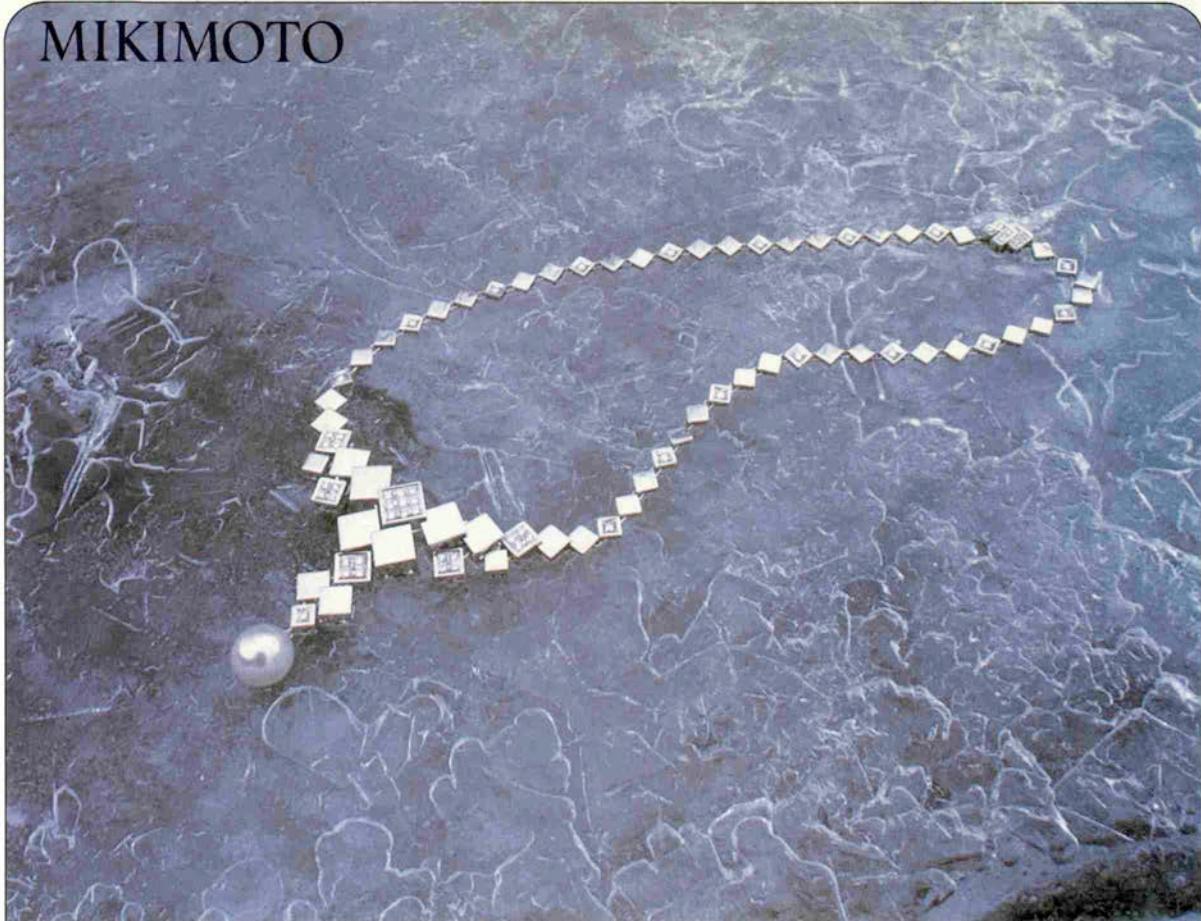
もうちよつと  
遊びたいって!



田崎真珠

帝国ホテル  
インペリアルプラザに  
58年出店

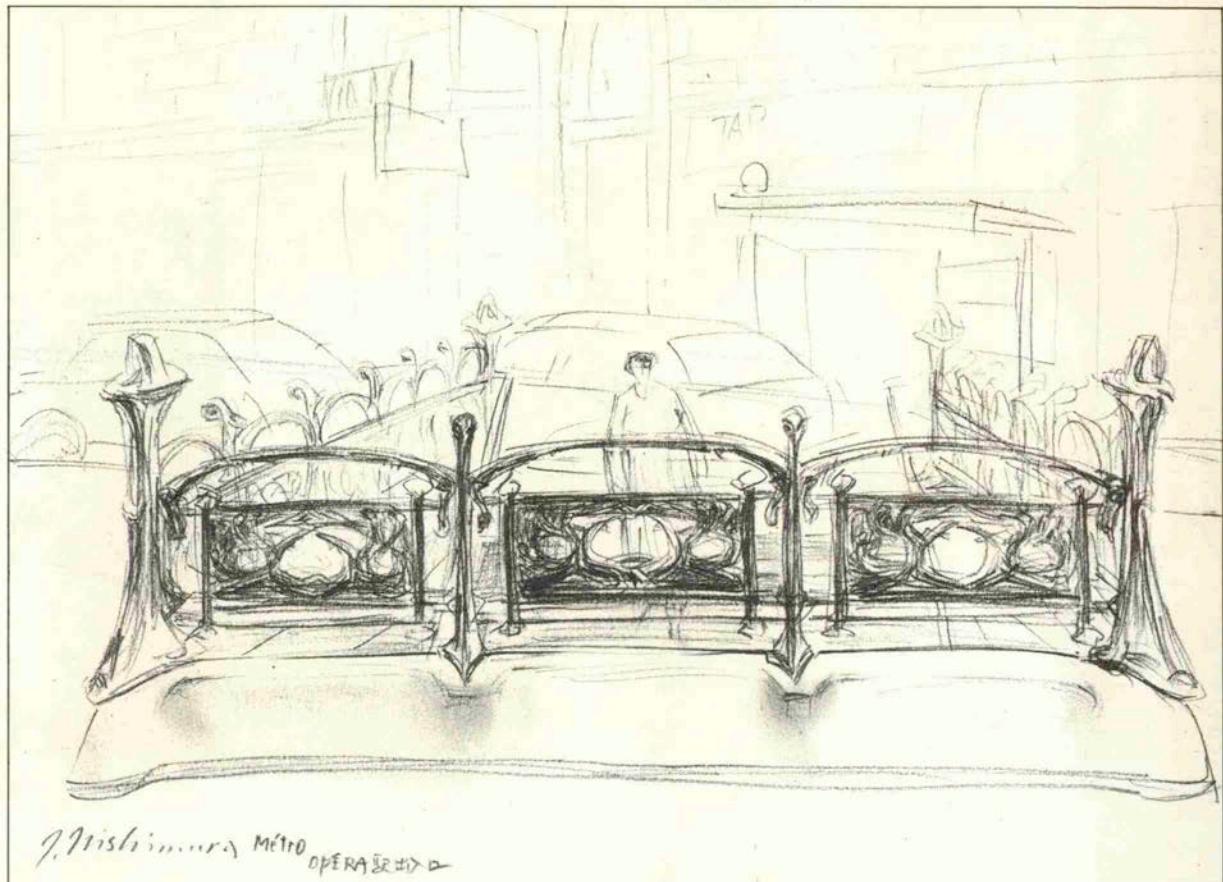
MIKIMOTO



もう少し、眺めていたいのです。

スケッチブックから(50) ● ヨーロッパを描く

メトロオペラ駅出入口



J. Nishimura METRO  
OPERA 駅出口

絵・西村 功

月刊神戸っ子  
創刊22周年記念パーティ

# '83世界の酒祭り

・とき

4月6日(水)

午後6時～8時30分(受付午後5時30分)

・ところ

神戸国際展示場2F

ポートライナー市民広場駅西

・かいひ

8,000円

飲んで、食べて、踊って

・プログラム

第12回ブルーメール賞受賞式  
昭和58年度酒徒番附表彰式

メインゲスト  
唄って踊って  
大人の味たっぷり



★ 朱里エイコショウ

主催/月刊神戸っ子 後援/神戸百店会  
お問い合わせ/月刊神戸っ子 神戸市中央区東町113-1 大神ビル7F ☎078-331-2246

# ホットな愛を.. Mr. Egro

コーヒー ポット

Mr Egroが活躍するお店



## ●ギャル達に愛されるミスター・エグロ

今、三宮センター街で話題のヘルシー・カフェテリア(SUNS)へ、子供服メーカー・ファミリアのファッションギャルたちがランチタイムに大集合。ランチの後はスイス生まれのコーヒー ポット「ミスター・エグロ」の本格的なヨーロッパの香りを満喫。働きもののバーテンダー「エグロ」はスタッフの一員ですと木村店長。バレンタインデーにはホットな愛のコーヒーを。

ヘルシーカフェテリア SUN'S  
〒650 神戸市中央区三宮町2丁目11番2号サントアビルB1 TEL (078)321-2371



ヨーロッパの味と香りを伝える  
株式会社 南インターナショナル

**Mr. Egro**

- 本社 〒651 神戸市中央区浜通5丁目1-14 神戸商工貿易センタービル17階 PHONE 078-232-1301代
- 東京支店 〒150 東京都渋谷区猿楽町29-18 ヒルサイドテラスB-8 PHONE 03-496-8000
- 名古屋支店 〒460 名古屋市中区栄1丁目12-10 フジミファーストビル301号 PHONE 052-203-1018

*My 14th February*



スウィートな予感……

*Tajima*  
宝飾店 タジマ

元町 2 丁目 TEL 331-5761 代表

## 日本の伝統的音楽に新分野を——狩谷公子

(生田流新絃社副家元)  
新絃社邦楽合奏団團長

カメラ・米田定蔵



昨年11月、自ら主宰する「新絃社合奏団」の第1回演奏会を成功裡におさめた。中村茂隆作曲による「梁塵秘抄」  
“舞え舞え　かたつぶり”など3つの俗謡を演奏、古典的日本音楽の新分野に意欲的に挑戦している。大阪音楽大学  
作曲科卒業、近藤圭氏に師事、NHK邦楽技能者育成会17期卒業。三絃を菊原初子、箏・三絃を唯是震一の各氏に師  
事。現在、神戸大学教育学部音楽科「邦楽器演奏法」の講義を担当、新絃社副家元。'73年、フランクフルト・ケルン  
日本文化祭伝統音楽部門に出演したのを初め、国内はもちろん海外での演奏活動においても注目をあびている。  
今秋には、妹の西村紀子による声楽(ソプラノ)と、地唄舞の古澤侑峯さんと箏によるリサイタルを予定。  
「日本の伝統的な歌曲を中村先生にアレンジしていただき、箏と歌に踊りを加えた新しい分野開拓を企画していま  
す。私にとって邦楽は自己表現の一つ、妹と刺激しあいながらお互いに伸びていただけたら幸福です」と、意欲満々。30  
数名の新絃社合奏団員を率いて、ハードスケジュールをこなしながらの毎日。齊田好男氏のアドバイスをジャンピン  
グボードに鮮やかに花開く大輪の菊のような力強さがみなぎる。



タノシイ  
マニコ  
ニイコ  
ンニチ  
。コ



サントリーワイン  
レゼルブ

(白・赤・ロゼ 720ml) ¥1,000

販売・製造：サントリー株式会社  
（通常の小売価格）

## 今、決断の時

月岡

清市

（昭和58年度一社・神戸青年会議所理事長）カメラ・後藤 孝

神戸青年会議所は今年、創立25周年を迎えた。25周年という一つの節目に当たり、今こそ新たなる飛躍に向かう“決断の時”だと力強く語るのは、本年度理事長の月岡清市さん。“今年は、過去25年の蓄積を踏まえて、大いに外へ打つて出る年にしたいですね。そのため現役270名、OB300名を越える神戸JCの全メンバーを”ALL KOBE JAYCEES“と呼んで、パワーを結集し、各種の事業に取り組もうと思っています”と積極的な姿勢を見せる。一月二十五日に神戸オリエンタルホテルで25周年の記念パーティーを開いた。三月には、六甲山セミナー。そして五月の神戸まつりにも、JCのめざす地域社会との一層のコミュニケーションを計るために積極的に取り組む予定だ。“また、内部的には、いわゆる五ヵ年計画を立て、次の30周年にまで達成できる大きな事業を展開したいです”と、今年はすべてにわたって”打つて出る”を基本方針としている。理事長就任同時に、今年は実に多忙な年となりそうだ。家族ともいつつい疎遠になり勝ちだが、「月に一度ぐらいはファミリーで食事をしたい」というのが目下の希望。好きな旅行もこの一年はどうも無理のようだ。“明るい豊かな社会”的実現へ向けて、ALL KOBE JAYCEESの合言葉の下、今年一年の活躍を期待したい。

（写真は久々の団らんを楽しむ月岡ファミリー）



# 日本酒の原点。



日本酒で乾杯！

そのうまさ、端正にして芳醇。  
ひとりで陶然とするもよし。  
ご贈答、手みやげに最適。  
日本酒の原点ここに在り。



清酒特級(純米釀造)720ml詰1,250円/清酒一級(本釀造)720ml詰1,000円(標準小売価格)  
神戸・灘 沢の鶴株式会社

# 兵庫県清酒青年協議会

・ある集い



西宮の白鹿記念酒造博物館内で

## ヤングパワーで 清酒を普及

酒特集の一月にはふさわしい、「兵庫県清酒青年協議会(兵清協)」は十五年前、菊正宗の喜納毅六氏の肝入りで結成された。県下には約二〇〇の酒造会社があり、そのうち約六〇名の子弟達が現在のメンバーになっている。

毎月の例会では、清酒の研究から販売作戦まで、企画をたてていろいろな勉強を続けている。

三年前の夏から始めた「ヤング日本酒の会」は回を重ねる毎に規模が大きくなり人気を呼んでいる。

一回目は元町届月堂に五十組のヤングカップルを招き冷用の酒を味わいながら落語や酒問答、チャリティーオークションを。二回目は、北野町の異人館「白い館」で、西山(小鼓)長谷川(八重ガキ)西村(沢鶴)覚心(灘自慢)辰馬(白鹿)清水(都美人)の各氏が奮闘し神戸市観光局の協力も得て進められた。

昨夏はずすかけ丸に女性一五〇名を乗せ神戸港内めぐり。兵清協の男性メンバーは夕陽を背にハイアンバードを聞きながらサケ力クテルを飲み、鼻の下を長くして美女達を眺めていたとか……。

女性も含めた若い人々にも、日本酒が普及されるよう、メンバーの健闘を期待したい。  
(あわせて35頁もお読みください)

# 女たちの同窓会① おいしく食べて スマートに！



## 松蔭女子学院高等部2回卒

生粋の神戸つ子の大村さん達が  
卒業して早や二十年。

今でも週に一度は三宮をウイン  
ドウショッピングしないことには  
落ち着かないそうだ。

年に一回集合をかけて、食事を  
楽しむ。話題はもっぱらおしゃれ  
に関することかおいしい食べ物。

「三十年前は、これでも全員ウエ  
ストが細かったのよ。今日は、新  
鮮な材料のお鍋で、モリモリ食べ  
てしまつたけど、お箸をつつつき  
ながら、やせる話ばかり（笑）」  
左より、大村宏子、前田敬子、  
峰山倭子、山本倫子、森羊子の  
皆さん。

「花銀」で同窓会をなさいませんか。  
時間制限なく、ゆっくり寬いで頂け  
ます。料理はご予算に応じてご相談  
ください。

カラオケ・ピアノもご利用できます

大西洋バーディング駐車無料

■ 神戸市中央区二宮町3丁目10-16  
加納町3丁目交差点東「海皇」前  
☎ 078-222-2323(代)  
11:30AM~10:30PM

**花銀**  
HANAGIN

昭和58年新年合同祝賀会

昭和58年新



政・官・財の力をあわせて前進  
新年合同祝賀会

●コウベスナップ



兵庫県、神戸市、各経済団体が主催する新年合同祝賀会が1月4日、神戸国際展示場2階で開かれた。坂井県知事は新空港問題にふれ「互いの英知をしづりながら辛棒強くとりくみたい」と主張。また、宮崎市長（代理）アンドレ・ブリューネ仏総領事、石野神商議会頭も、政・官・財が三位一体となって努力しようと訴えた。

石野神商議会頭の音頭でバンザイ三唱



「今年はコミュニケーションの年」と  
アンドレ・ブリューネ仏総領事

「工夫と努力で況よししよう」と  
主張する石野神商議会頭